

広報



関市イメージキャラクター
「関*はもみん」

ときめき きらめき いきいきを伝える

Seki

せき

2017

1

No.1671

はなもみ

特集

2016年関市の主な出来事…P 4,5

TOPICS

- ・岐阜県知事選挙について…P6,7
- ・水道管の凍結に注意…P10
- ・お知らせ…P14~18
- ・文化会館／図書館…P19
- ・しあわせヘルスだより…P20,21

新年

輝かしい関市の未来を実現するために

関市長 尾関健治



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

「昨年のブーム以来、板取の「名もなき池（モネの池）」は大勢の観光客にお越しいただいております。また、昨年11月に岐阜県で開催された「全国農業担い手サミット」に合わせて、皇太子同妃両殿下が世界かんがい施設遺産に認定された曾代用水杣之戸分水をご視察され、大変光栄なことに喜ばしく思うとともに、関市の魅力を広くアピールできた一年となりました。

関市の魅力を発信した昨年でありましたが、平成29年は市民の皆様へ寄り添った取り組みや行政サービスにも力を傾注したいと考えています。子どもたちや高齢者、障がい者のほか、困っている方や悩んでいる方にきめ細かくサービスを提供できるような事業を展開したいと思っています。在宅要支援者のための生活支援サービスや、障がい者就労促進プロジェクトなど新たな事業により、温かい心でお互いをいたわり合い、助け合っていくような仕組みづくりを検討しています。また、社会貢献活動や地域経済活動が「幸せの循環」としてつながり、それがまちの活力となるような社会サイクルを構築したいと考えています。買い物や飲食など皆様の日常の消費行動が、寄付という形で子どもたちへ投資できるような市民参加型社会貢献事業を企画しています。

昭和43年に初めて開催された「刃物まつり」は、今年で記念すべき50回目を迎えます。節目を迎える第50回刃物まつりに向けて、日本一の刃物のまちにふさわしい「おもてなし」の気持ちを込めて、今年は刃物に特化したイベントや事業を実施していきます。現在、進めております刃物ミュージアム回廊整備事業は、平成30年の工事着工を目指して取り組んでいます。観光・産業・文化の情報発信拠点であり、刃物のまち関市の顔となる重要な施設となりますので、各種団体や商工業界の皆様と十分な協議を重ね、世界に誇れる拠点整備を実現してまいります。市民の皆様が心に描いている輝かしい関市の未来を、一つずつ実現していくために、今年も市政運営に全力を投入いたしますので、今後とも市政に対して深いご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

新春の門出にあたりまして、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

謹賀



健康でしあわせを感じるまちの実現を

関市議会議長 三輪正善

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、平成29年の輝かしい新春を迎えられましたこと、関市議会を代表し、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から、議会活動に対し格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

我が国の経済は、雇用・所得環境等の改善が徐々に進むなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復の兆しが見え始めて来ましたが、ぜひとも今年は、市民の皆様が景気回復を実感できる年となることを願っております。

さて国においては、人口減少と超高齢化社会が進行する中、地方がそれぞれの特徴を活かした社会をかたちづくるための施策を推進しています。

市を取り巻く課題は、人口減少・少子高齢化を前提とした市民サービスの維持・向上、市民の安全・安心の確保、魅力あるまちづくりの推進など山積していますが、各施策を着実に推進することで、誇りと愛着を持ち、健康でしあわせを感じるまちづくりに向けて、議会は執行部と連携して努力してまいります。

同時に市民の皆さんの積極的な市政参画により、「日本一しあわせなまち・関市」の実現に向け、協働のまちづくりを進めていただけますようお願いいたします。

こうした中で、議会の果たす役割である市民の声を市政に反映させるために、予算・条例等の議案を適正な審査とともに、議会に課せられているチェック機能を二層高めます。また情報公開に努めることにより、より開かれた議会を目指し、市民の負託に応えることをお約束いたします。

市民の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。